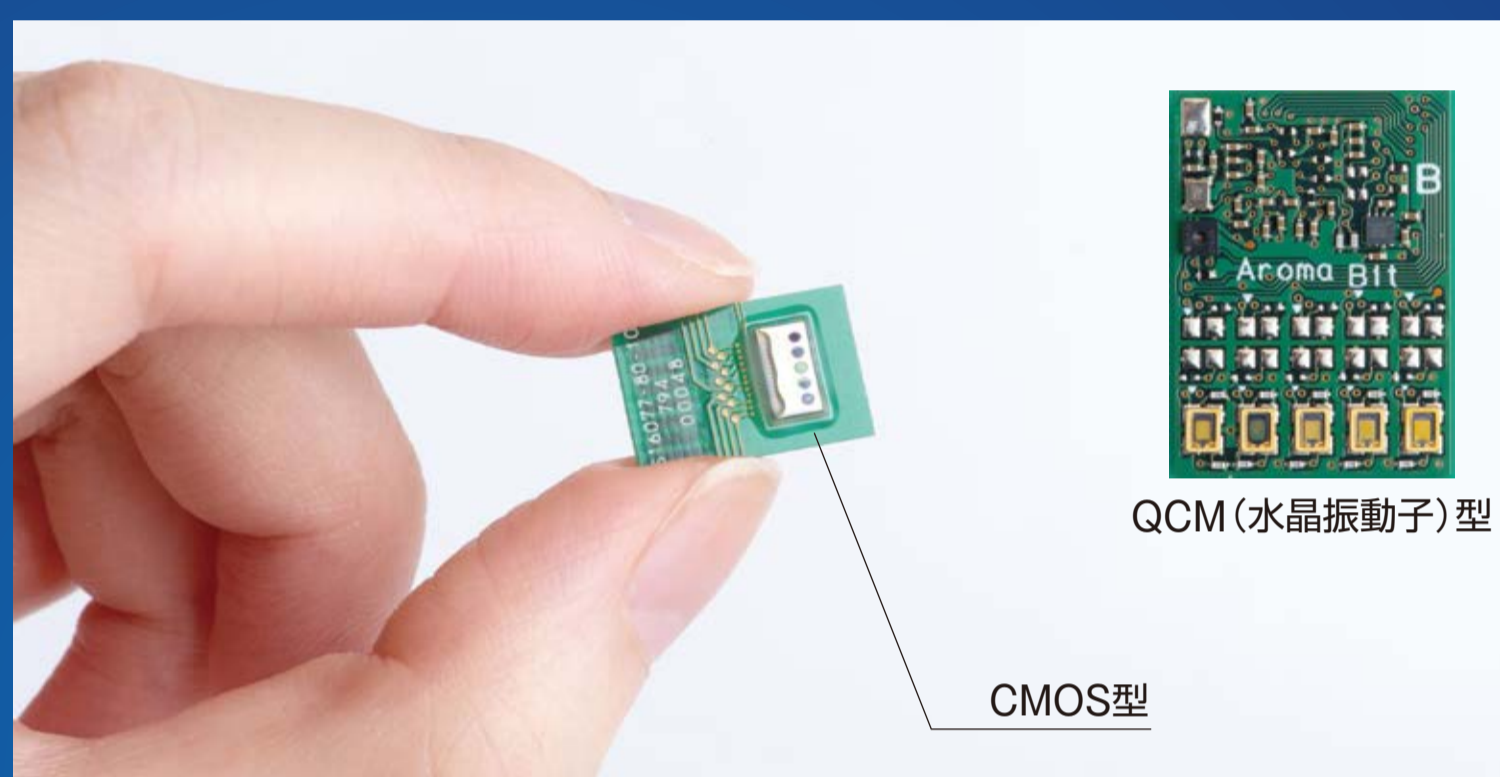
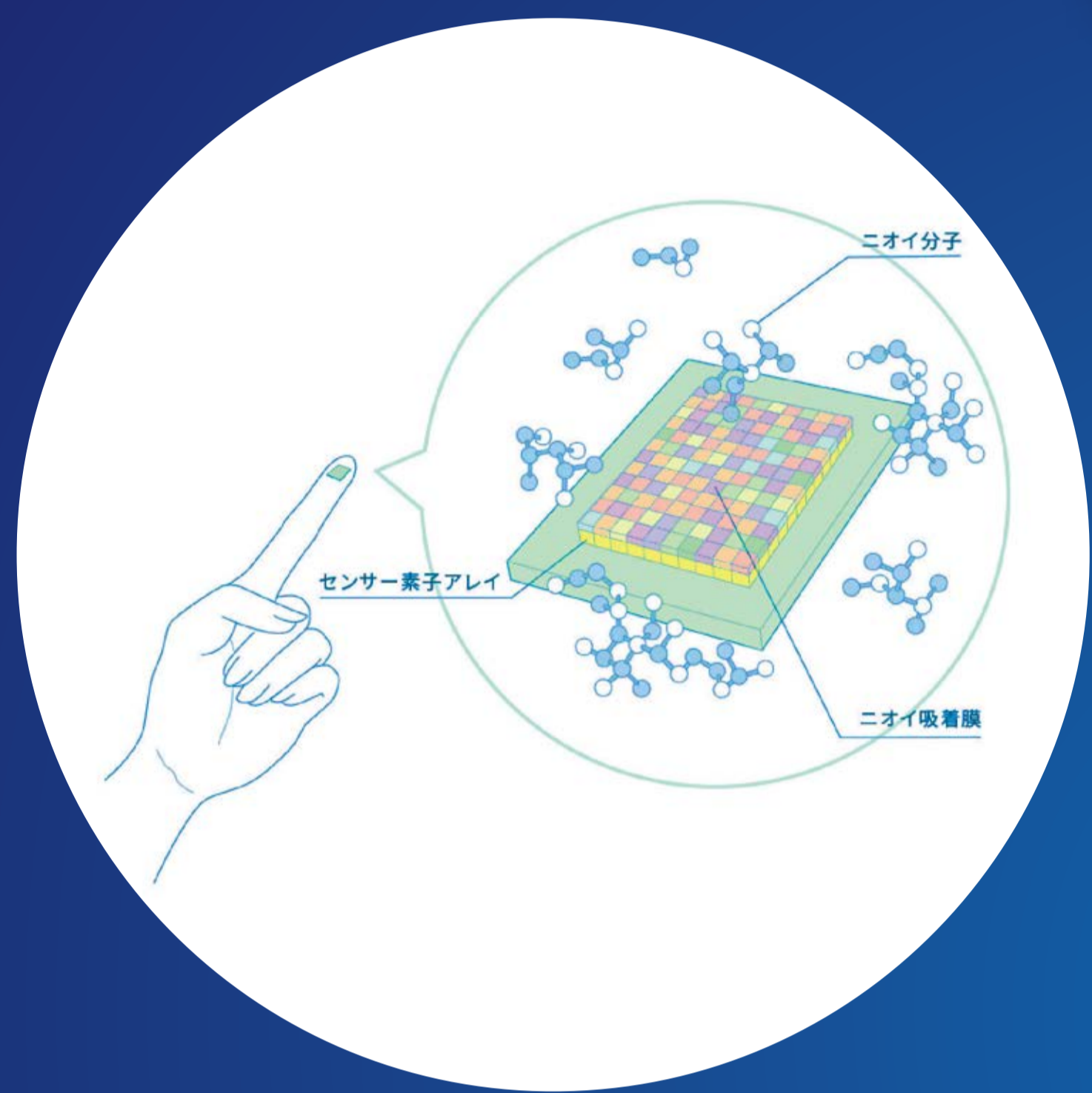


# 『鼻』デジタルによる 嗅覚AI

## 特長

ニオイセンサーから取得したデータをクラウド上に保存して、データの分析・解析や検知を行ったりお客様独自のニオイデータベース構築が可能となります。センサー素子はQCM(水晶振動子)型とCMOS型の二種類をご提供しております。従来のガスセンサーとは異なり複合臭を瞬時に測定・検知可能で繰り返し利用できます。

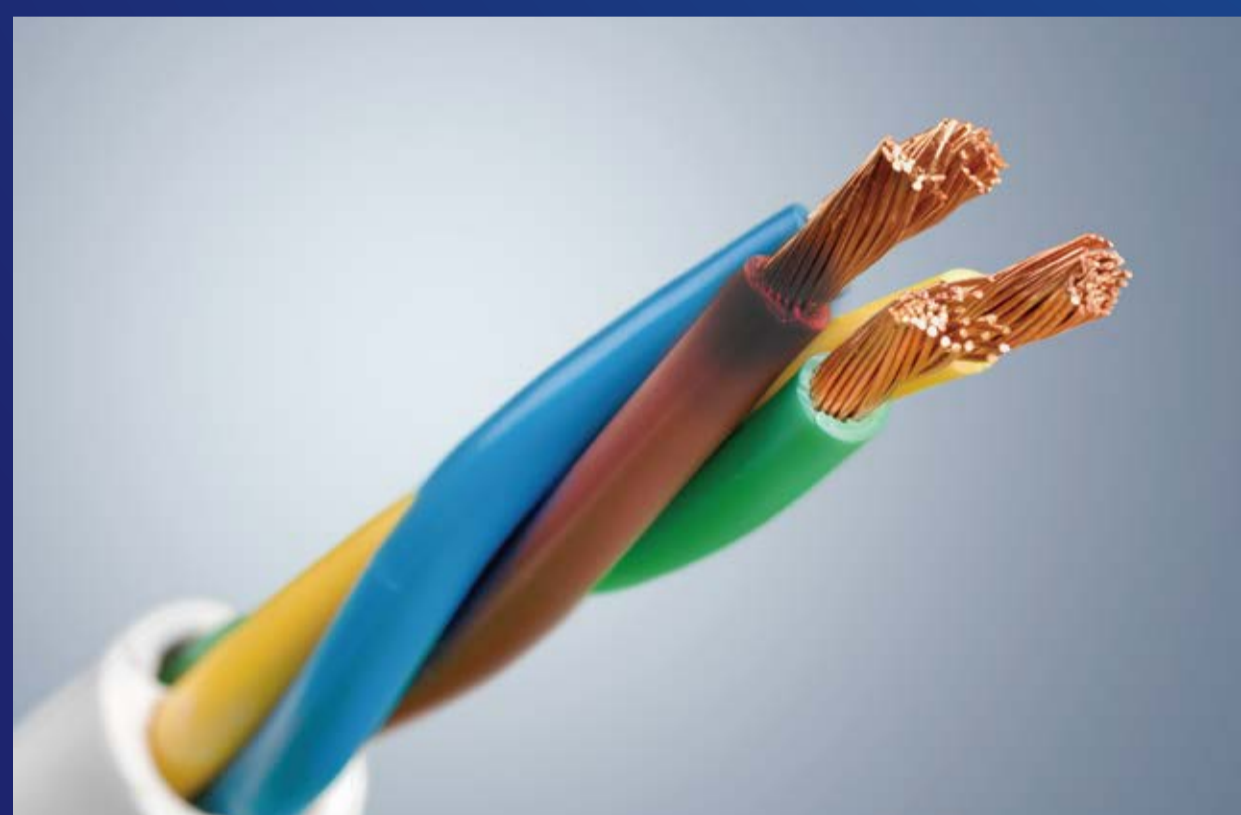


## 事例

### 製造メーカー様

#### 『絶縁体の焦げ臭の検知』

漏電時、絶縁体に電流が流れた後はプラスチックが焦げてカーボンが発生します。カーボンは電気をよく通す物質であるため、絶縁体が焦げると漏電電流が流れてしまい火災につながるため、カーボンの臭いを検知することで火災予防を可能としました。



### 食品メーカー様

#### 『コーヒー豆の焙煎による香りの時系列変化』

コーヒー豆は加熱されることで、生豆の成分が化学反応してコーヒーの香りや味を表現する成分に生まれ変わります。香り成分は約800種類ほどありそのうち50種類程度が風味に大きく影響します。焙煎が深くなるほど増えるものと減るものがありこの総量とバランスが香味を決めるため、焙煎のベストタイミングをデータ化しました。



### 鉄道会社様

#### 『通常時・異臭時のブレーキ臭かぎわけ 訓練を行うための香水製作に活用』

本物の制輪子と人工的に作成するテストのニオイの比較検証を行うことで香水の制作を可能としました。



SecondSight

aroma b*o*cc*t*.<sup>®</sup>